

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	JICA・JOCA と連携した駒ヶ根・グローバル・ユース・キャンプ事業
事業主体 (連絡先)	駒ヶ根市役所 総務部 企画振興課 地域振興係 (電話：0265-83-2111 E-mail： kizai@city.komagane.nagano.jp)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	928,140円 (うち支援金：696,000円)

事業内容

JICA 駒ヶ根青年海外協力隊駒ヶ根訓練所 (以下、「訓練所」とする) が持つグローバル人材育成機能を活用して、語学講習や国際理解ワークショップといった訓練メニューを体験するキャンプを実施した。

参加者は、訓練中のボランティア候補者や訓練所勤務の経験者と交流し、多様なキャリア・パスについて共有した。世界へ羽ばたこうとしている学生にとって強いインパクトを与え、有意義な示唆に富んだものとなった。

最終日には、参加者各自が期間中に得た気づきを基に「アクションプラン」を宣言した。それぞれが漠然と感じていた目標や課題が明確になり、今後の実際の行動にまで落とし込むことができた。



【国際理解ワークショップ】

【目標・ねらい】

- ①新たな観光資源の開発
- ②新規の交流人口層の開拓
- ③参加教育機関の拡大
- ④関係団体との連携体制深化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

訓練所が持つハード・ソフト両面を活用したグローバル教育の提供という、山岳観光以外の新たな誘客資源の開拓ができた。

国際関係の学部を擁する大学だけではなく、キャリア・プランを検討している若者層の参加もあり、幅広い若者層への訴求力があること、新規の交流人口層の呼び水となることを確認できた。

今回の事業を通じて、訓練所と訓練を受託している青年海外協力協会 (以下、「JOCA」とする) との協働体制とプログラムの充実が図れた。

※自己評価【A】

【理由】

新たな誘客資源の開発と新規の交流人口の開拓ができ、今後の事業展開に繋がる事業となった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

リニア中央新幹線開業を見据え、他所にはない山岳観光都市以外の集客要素とするべく、参加教育機関の更なる開拓、事業内容の深化を JICA・JOCA と協働して進める。

また、県内の若者層のグローバル教育、キャリア・プラン策定の機会を提供して、県外の大学生との交流も図れる学びの場づくりに貢献していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある